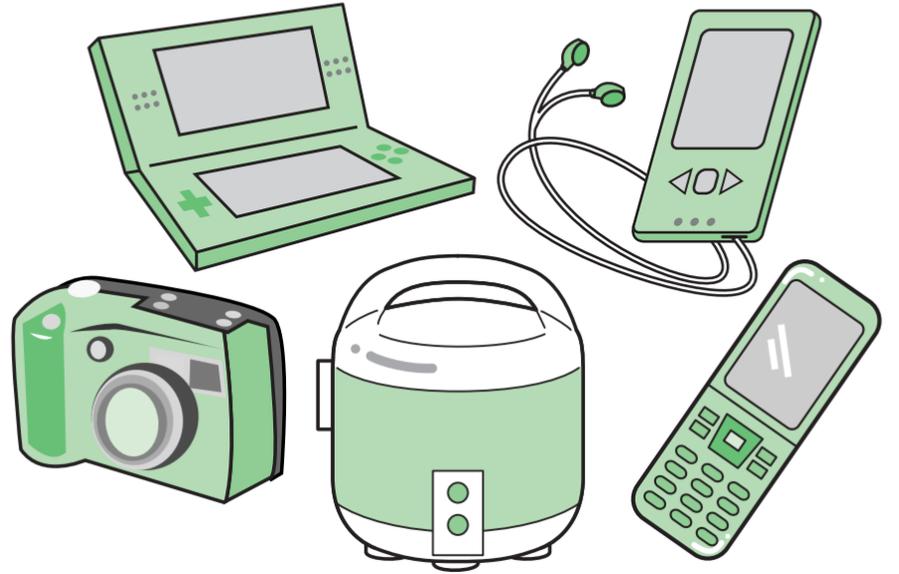


狛江市 ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.47 平成25年6月

発行・狛江市建設環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)



無料 小型家電の 実験回収を行います

4月1日から、『使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)』が施行されました。

小型家電には、鉄・アルミ・銅・貴金属・レアメタルというような、有用な金属が含まれています。現在、家電製品に含まれている鉄やアルミなどは回収し、リサイクルしていますが、それ以外の大半は再利用出来ていません。そのため、これらの家電製品を分解・破砕し、金属の種類やプラスチックごとに選別し、金属は金属資源として再生します。

今回、市ではどのような家電製品が排出されているのか調査するため、環境月間行事と同時に、小型家電の実験回収(無料)を実施します。

●実施日時

6月9日(日) 午前10時～午後2時

●回収できるもの

家庭で使用していた家電製品

●回収できないもの

- ・家電リサイクル法対象品目(テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)
- ・事業で使用していた家電製品。

※また、これ以外にも回収できない家電製品もありますので、詳しくは清掃課にお問い合わせください。

●実施場所

市役所前市民ひろばで受け付け

※ご自身で、市役所前市民ひろばまでお持ちください。乾電池や蛍光管は、外して有害ごみとして通常の回収日にお出しください。

6月は環境月間です

●6月5日は『環境の日』です。これは、環境の保全について理解と関心を高めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるといふ趣旨のもと、これにふさわしい行事を行うこととなっています。また、6月を『環境月間』として、様々な行事を行っています。

●6月9日(日)の環境月間行事(午前10時から午後3時まで。市民ひろば)では、次の様なイベントを行いますので、ぜひご参加ください。

- ・家庭用生ごみ処理機の展示
- ・エコドライブコーナー
- ・エコドライブシミュレーター体験、クイズ等
- ・水道相談コーナー・飲み比べ
- ・雨水浸透ますと雨水貯留タンクの展示と紹介
- ・ソーラークッカー料理の試食(午後0時30分まで)
- ・廃食用油でせっけん作り体験 午前10時30分から(定員 先着50人)

多摩川統一清掃にご参加いただき ありがとうございます

多摩川の自然を守り、美しい環境を維持するため、毎年4月に多摩川統一清掃を実施しています。この活動も今年で35回目となり、多くの団体や個人のみなさまにご協力をいただきました。ありがとうございました。

狛江の貴重な財産である多摩川が、『きれいな川』『親しめる川』となるよう、不法投棄防止等の取り組みを進めます。

〈実施日時〉4月13日(土)

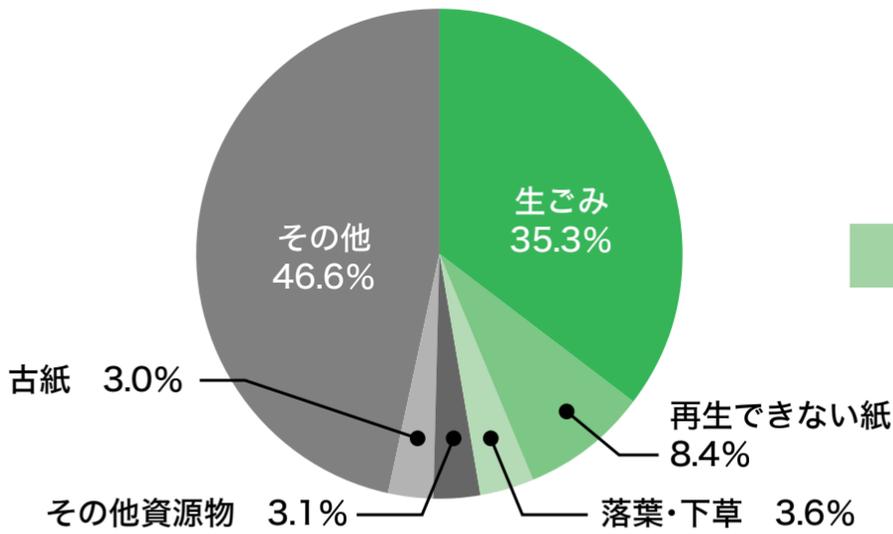
午前9時30分～午前10時45分

〈参加者数〉51団体 1,863人

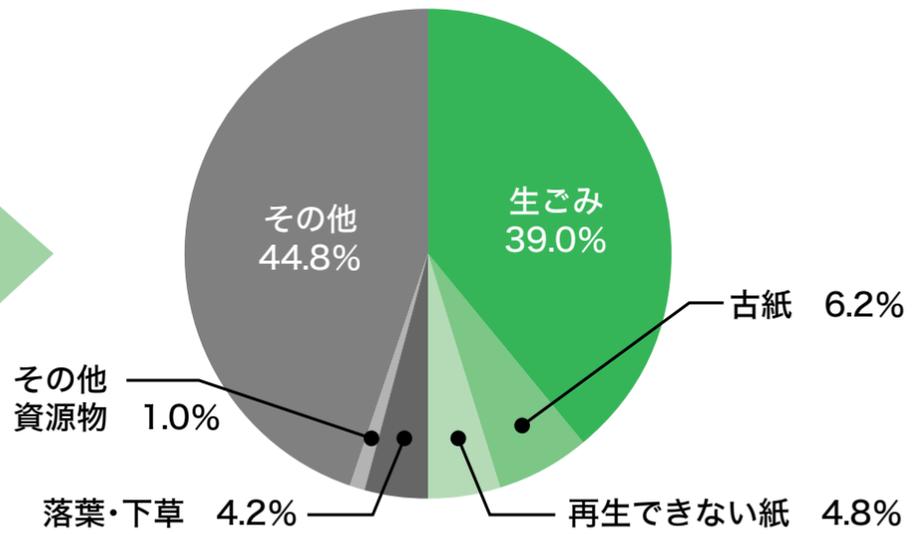


ごみの組成分析を実施しました

平成23年度



平成24年度



組成分析は、ごみの内容を調べることで、今後の取り組みの参考とするとともに、ごみ減量に向けたきっかけづくりとなるように市民のみなさまにも参加していただき、毎年実施しています。

3月29日(金)に狛江市ビン・缶リサイクルセンター内で実施した組成分析の結果、生ごみの割合が増えるとともに、古紙やペットボトルなどの資源物がまだまだ混ざっていることがわかりました。

古紙やペットボトルなどの資源を分けることはもちろん、生ごみを減らすことが大切です。生ごみはほとんどが水分のため、水分を切るだけでもごみを減らすことができます。下の「生ごみひとしぼりダイエット」や、みなさま一人ひとりの協力がごみの減量に繋がってきます。

さらなるごみ減量・リサイクルにご協力をお願いします。

ココがポイント▶生ごみひとしぼりダイエット

生ごみを出す前にひとしぼりすると約1割の重量が減ると言われています。

23年度の可燃ごみの収集量は年間11,920トン。

そのうち約4割が生ごみですので、ひとしぼりするだけでなんとおおよそ480トンのごみを減らせる計算になります。



生ごみは 排出前に ひとしぼり

★こんな工夫でダイエット★

乾いている生ごみは濡らさないで!!

初めから乾いている生ごみは水分を含んでいる生ごみと別にしておきましょう!

☆野菜は洗う前に皮むきをする。

☆ざるなどに入れて水に濡らさないようにする。

乾いている生ごみは、濡らさないまま捨てることによって重量を減らすことができます。

生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器で生ごみ減量促進を!

生ごみ処理器や生ごみ堆肥化容器を使用すれば、家庭で手軽に生ごみの減量を行うことができます。

市では、生ごみの自家処理の促進を図るため、生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器の購入費の助成を行っています。

生ごみ処理機は購入金額の半額を、また生ごみ堆肥化容器については、購入金額の一部、又は全額を助成します。

条件等がありますので、購入前に清掃課にご相談ください。



助成制度について

助成金額	生ごみ処理機	購入金額の半額 上限金額……・電動式・18,000円 ・非電動式・3,000円
	生ごみ堆肥化容器(コンポスト)	購入金額の一部又は、全部 上限金額………・3,000円
対象	購入場所・機種・メーカーは問いません。ただし、粉碎のみを行うディスポーザー型の生ごみ処理機は対象にはなりません。	
申請方法	①まずは購入前に清掃課で申請してください。 ②申請後、30日以内に購入してください。 ③購入後、領収書(販売証明書)・製品保証書・振込先口座番号等のわかるもの・印鑑を持参のうえ、清掃課で請求手続きをしてください。 ④市から決定通知書を送付し、指定口座に振込みます。	

ごみ減量のため 4つの「R」に取り組みましょう

市では、ごみの減量のために4つのRの取り組みを進めています。

この4つはどれも大切なことですが、取り組んでいただくときには順番があります。リフューズ、リデュース、リユースには積極的に取り組んでいただきたいのですが、リサイクルはごみとしないための最後の手段としての取り組みをお願いします。

リサイクルするためにも、多くのエネルギーと経費が必要となります。リサイクルする前に、リサイクルするものを減らす取り組みをお願いします。

古布のリユースに 参加してみませんか？

ビン・缶リサイクルセンターでは、ごみを減らして再利用(リユース)する団体が活動しています。内容は、古布を裂いて織り機を使用し、コースターや布ぞうりなどを作っています。

講習会のお知らせは広報こまえに掲載していますので、是非参加ください。5月16日〜31日、中央公民館1階シヨークースにおいて、古布再生グループが作ったぞうり、ブローチなど30点余りを展示しました。

第7回古布リサイクル作品展を開催

〔日時〕7月18日(木)・19日(金)

〔場所〕ビン・缶リサイクルセンター

一年を通して最も賑やかな展示会です。みなさまの参加をお待ちしています。



日頃の成果を展示しました。



作って履いてみたいありませんか？



昨年の様子です。お気軽にご参加ください。

① Refuse (リフューズ)

必要なものを必要な分だけ買しましょう。

② Reduse (リデュース)

詰め替えの出来るものを選ぶなど、ごみになるものを減らしましょう。

③ Reuse (リユース)

古布再生の講習会に参加してみませんか。

④ Recycle (リサイクル)

ごみにしないための最終手段です。リサイクルの前に上の3つを進めましょう。

ごみは必ず収集日の 朝8時までに出してください

ごみは収集日の朝8時から回収を始めます。道路状況やごみの量などによって収集時間は一様ではありません。そのため、どの地域の方にも、ごみは収集日の朝8時までに出していただいています。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

事業で出るごみは 袋が違います！

事業所・店舗から出るごみは、一般の家庭用のごみ袋では出すことが出来ません。1回3袋以内であれば、市の収集に出せますが、その際には必ず事業系指定収集袋を使用してください。また、4袋以上出している場合は市では収集しません。市の許可を持つ業者と契約をしてごみを処理してください。許可業者については清掃課までお問い合わせください。

事業系ごみ指定収集袋の種類・価格

収集袋の種類 (10枚1組)	価格 (廃棄物処理手数料)	袋の色
中袋(30リットル)	1,660円	燃やせるごみ (グリーン)
大袋(45リットル)	2,500円	燃やせないごみ (オレンジ)

不法投棄は犯罪です

不法投棄(未遂も含む)は、その発見または、品物から所有者等が判明した場合は、法律により罰せられる行為になります。5年以下の懲役・一千万以下の罰金となる重大な犯罪行為です。

ルールを守った分別とごみ出しをしていただくようにご協力をお願いします。

スプレー缶・ライター等、発火物は必ず!!分別して出してください!

4月26日(金)、燃やせない(不燃)ごみ収集中の収集車から煙が発生し、収集車に積んでいる消火器を使って消火しました。現場検証の結果、ごみに混入していたスプレー缶・ライター(発火物)が原因ではないかとのことでした。

今回は幸い大事に至りませんでした。平成12年には同じようにごみが原因で火災が発生し、復旧までに半年、復旧にかかる経費として10億円以上が必要となりました。1本のスプレー缶が原因で、狛江市だけではなく、クリーンセンター多摩川でごみを処理している稲城市・国立市・府中市のごみも処理することが出来なくなり、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

発火物の出し方

収集日当日の朝8時までに道路に面した敷地内(集合住宅の場合、決められたごみ集積所)に出してください。

ごみの種類 (主なもの)

- 高圧ガスを使用した可燃性の製品
- ガスボンベ
卓上用ガスボンベ・アウトドア用ガスボンベ等
- スプレー缶類
殺虫剤・整髪用・デオドラント・ペイント・その他可燃性ガスを使用したスプレー缶等
- ライター



ごみの出し方 注意点とお願い

- 中身を空にして、ビニール袋等は使用しないで、ビンと一緒にコンテナに入れて出してください。
- 穴をあける必要はありません。

※火災事故の原因となりますので、絶対に燃やせるごみ及び燃やせないごみの中には入れないでください。



スプレー缶が原因でこんな事故が occurred

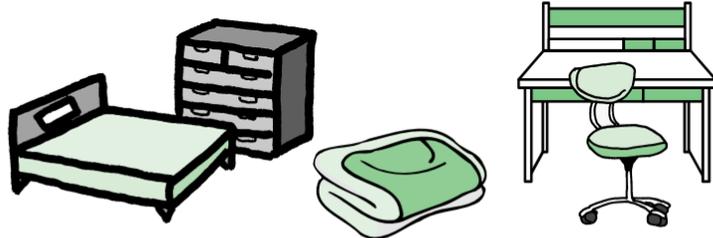


粗大ごみを出すときは

計画的に出してください

粗大ごみは、平日毎日収集を行っていますが、申し込みが多いため、申し込みから収集日まで2週間程度かかります。引越等、粗大ごみが出るのがわかったときは、お早めに清掃課までご連絡ください。

- 事前に電話または清掃課窓口で申し込みをしてから、粗大ごみシールを購入してください。
- 申し込みの際には粗大ごみの品名・数量・大きさ・住所・氏名・電話番号をお知らせください。
- 市からは収集日・手数料(粗大ごみシールの枚数・種類)をお知らせします。
- 粗大ごみ(例：学習机・水槽・照明器具)に付いている蛍光管・乾電池は、取り外して有害ごみで出してください。



リサイクルセンターの外壁タイル改修工事のお知らせ

6月上旬から9月上旬まで、狛江市ビン・缶リサイクルセンターの外壁タイルの改修工事を実施します。

工事期間中は、足場の設置等により、来庁者、近隣の方にはご迷惑をおかけいたします。大変申し訳ございませんが、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願います。また、近隣のみなさまには別途お知らせします。